

放射線モニタリングニュース

No.22(令和2年2月1日)



野生きのこの放射能は減るの？コウタケ・シメジ編

原発事故により福島県の野生きのこは、そのほとんどに出荷制限の措置がなされています。今号では、その野生きのこを調理すると放射能濃度はどのようになるか調査した結果をお知らせします。

※本記事は出荷制限品や基準値を超える食品の摂取を推奨するものではありません。

写真提供：放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター



今回の調査は川俣町里山おもてなし案内人（前列左右の方★）にご協力いただきました。

調査した時期は台風により甚大な被害が発生していたにも関わらず、ご協力いただきありがとうございました。

川俣町里山おもてなし案内人とは

川俣町における里山の登山者へ、その里山で咲く花や名所の案内など「おもてなし」をする里山が大好きな地元の方々です。





野生きのこの放射能は減るの？コウタケ編

調査日
令和元年 10月17日

コウタケの調査について

- 調査日に採取できなかったことから、里山おもてなし案内人の方が事前に花塚山で採取したものをお提供してくださいました。
- 測定は非破壊式で原材料と調理後で2回行いました(測定値はセシウム合計)。
- 期日の都合上、乾燥は行っておりません。
- 使用した米は福島産（事前測定で放射能は検出せず）です。

原材料

測定値

1936.9
Bq/kg

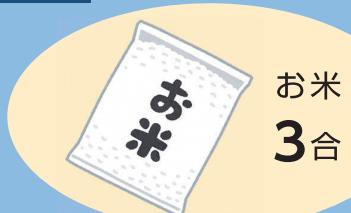


「そのまま・まるごと」で放射能濃度を測り、その後に細かく刻みました。

刻んだものをサラダ油で炒め、めんつゆで味付けしました。



No. 1



お米を3合炊くと重さ
は約1kgになります。



原材料の放射能濃度から、
70gでは約136Bqの割合
になります。

測定値

112.4 Bq/kg

※一般食品の基準値：100Bq/kg

茶碗一杯分（150g）



参考値※
16.9 Bq

※1kgあたりのBq値をもとに、150g分
のBq値として算出 (112.4×0.15)。

放射能濃度は17分の1以下になりましたが、基準値を下回ることはできませんでした。

内部被ばくの程度（参考）

茶碗一杯分を食べると
0.22 μ Sv
(0.00022mSv)
※ 総量：Cs 137



No.2



お米を3合炊くと重さは約1kgになります。



測定値

186.7 Bq/kg

※一般食品の基準値：100Bq/kg

具材

110 g



原材料の放射能濃度から、110gでは約213Bqの割合になります。

茶碗一杯分（150g）



参考値※

28.0 Bq

※1kgあたりのBq値をもとに、**150g分**のBq値として算出 (186.7×0.15)。

具材の量が多かったことから、No.1より高めの値でしたが、それでも10分の1以下になりました。

内部被ばくの程度（参考）

茶碗一杯分を食べると

0.36 μ Sv
(0.00036mSv)
※ 総量：Cs137



写真提供：放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター



混ぜご飯にすると、こんなに放射能濃度が下がるの？

たくさんのお米と混ぜ合わせるので、かなり薄まります。
湯呑み1杯分の熱湯を1Lの水に入れた時の温度と同じ
ですね。



—— No.1 のケースはどの程度の放射能濃度になるか、推計してみましょう ——

※ 味付けや炊飯による影響（低減効果等）は無いものとして扱います。

① 原材料1kgあたりの放射能を具材70gにすると、

$$1\text{kg} \text{あたりのBq値} \quad \times \quad \text{具材として使う重さ} = \text{具材(混ぜご飯)の放射能}$$

1936.9 Bq/kg **0.07 kg [70g]** **約 136 Bq**

② 3合のお米を炊いた時の重さを約1kgとして、それに具材を入れた時の重さは、

$$\text{炊いたお米(3合)の重さ} + \text{具材の重さ} = \text{混ぜご飯の重さ}$$

約 1 kg [1000g] **0.07 kg [70g]** **約 1.07 kg [1070g]**

③ 放射能が約136Bqで重さが1.07kgの混ぜご飯ができますので、その混ぜご飯の放射能を1kgあたりにすると、

$$\text{混ぜご飯の放射能} \div \text{混ぜご飯の重さ} = \text{混ぜご飯の放射能濃度(推計)}$$

約 136 Bq **約 1.07 kg [1070g]** **約 127 Bq/kg**



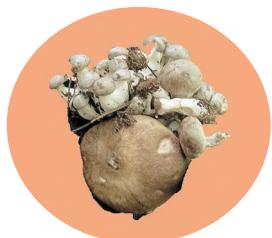
野生きのこの放射能は減るの？シメジ編

調査日
令和元年 10月17日

シメジの調査について

- 調査日に水坂山（飯館村）で採れたシメジを使用しました。
- 上記の量では調査に不足していたことから、里山おもてなし案内人の方が事前に花塚山で採取したシメジを提供してくださいました。
- 測定は非破壊式で原材料と調理後で2回行いました（測定値はセシウム合計）。
- 使用した米は福島産（事前測定で検出せず）です。

原材料
測定値
713.2
Bq/kg



「そのまま・まるごと」で放射能濃度を測り、前処理をして細かく刻みました。

刻んだものをサラダ油で炒め、めんつゆで味付けしました。



サラダ油 大さじ
1杯

めんつゆ 大さじ
3杯

お米 3合

測定値
94.2 Bq/kg
※一般食品の基準値：100Bq/kg

原材料の放射能濃度から、
231gでは約165Bqの割合になります。

茶碗一杯分（150g）



参考値*

14.1 Bq

* 1kgあたりのBq値をもとに、150g分のBq値として算出（94.2×0.15）。

コウタケより具材を多く混ぜましたが、原材料の濃度が低いことから基準値を下回りました。

内部被ばくの程度（参考）

茶碗一杯分を食べると
0.18 μ Sv
(0.00018mSv)

* 総量：Cs137



今回の調査結果から

原材料時の放射能濃度と混ぜる量の割合で混ぜご飯の放射能濃度は変わりますが、全般的に原材料の時よりかなり下がりました。

放射能濃度のなるべく低いものを具材にしたり、混ぜる量を抑えることが被ばく量を抑えるポイントといえます。また、町の内部被ばく検査で内部被ばくの傾向を把握することも重要といえます。

茶碗一杯分だと年間追加線量1mSvに程遠いものでした。しかし、基準値を超えるものを日常的に食べ続けると、1mSvを超える可能性があります。

～今回の調査風景～



採取①



採取②



前処理①



前処理②



測定時

出荷制限等の措置について

原材料の時点で出荷制限等の措置がとられているもの（今回の野生きのこ等）は調理・加工で基準値を下回ったとしても、その制限措置は変わりません（解除されません）のでご注意ください。



一般食品等放射性物質検査結果（川俣町実施分）

記載上の注意点

- 「検出せず」及び「合計値が25以下」のものには該当欄を「-」と記載しています。

※ 検出せずとは測定結果(測定値)が測定下限値を下回り、測定物に放射能が含まれていると判断がつかない(測定器上でNDと表示される) ものです。

ND=Not Detected(不検出という意味)

- 測定値欄には、セシウム134と137の測定値の合計値を記載しています。

- 小数点以下の値は端数処理しています。

- 依頼の無かった食品群は省略しています。

□ 公表を希望しない検体や容量不足となつた検体の掲載は除いております。

□ あく抜きや加熱等の調理加工が行われたものは、その内容をかっこ書きで追記し、加工品としています。

□ 下記のマークがあるものは制限品(出荷・摂取・収穫等)となっています。

⚠ 川俣町内 ⚠ 山木屋地区のみ ⚠ 他市町村

その他

制限の種類や品目については、厚生労働省ホームページ「原子力災害対策特別措置法に基づく食品に関する出荷制限等」をご参照ください。

今回の
測定期間

令和元年12月2日～12月27日

検査センター・春日診療所・
とんやの郷・福田公民館

令和元年12月3日～12月27日

大綱木公民館・小島公民館・
羽山の森美術館

基準値 (100Bq/kg) を超過したものには●をつけています。

No.	分類(件数)	品目	採取地(産地)		測定値(Bq/kg) セシウム合計	基準値 超過
			大字	字		
1	いも類(3)	さといも	二本松市産	-	—	
2		長いも	二本松市産	-	—	
3		山いも	飯坂	橋本	—	
4	加工品(3)	ぜんまい(乾燥戻し)⚠	大綱木	向ノ入	—	
5		干し柿⚠	西福沢	仲平	—	
6			羽田	十二社	—	
7	果実類(3)	柿⚠	羽田	十二社	—	
8		キウイ⚠	秋山	鳥井戸山	—	
9		ゆず⚠	大綱木	久木	—	
10	穀類(1)	そば実(令和元年度)	山木屋	八木南	—	
11	野菜類(5)	だいこん	飯坂	諏訪	—	
12			旧町内	池ノ入	—	
13		はくさい	大綱木	久木	—	
14			羽田	十二社	—	
15			東福沢	坊ノ入	—	
16	その他(1)	ハチミツ	飯坂	砂田	160	●



一般食品等放射性物質検査結果（川俣町実施分）

測ってご判断
ください

野生のものは近くで採れたものでも値がかなり違う場合があります。

町の検査結果
について

販売等の流通を目的とした各種証明（出荷、直売等）には使用できません。

出荷制限等の品や基準値を超える品

このような品を出荷販売（不特定又は多数に授与含む）しないでください。

重要!



- 測定機器：シンチレーションスペクトロメータ
- 測定時間：下記の測定下限値に達する時間(20～60分程度) ※非破壊式検査は10分程度

測定核種及び測定下限値 (Bq/kg)			
核種名	略称	測定下限値	
セシウム134	Cs-134	10程度	25以下
セシウム137	Cs-137	10程度	

食品類の基準値

(セシウム合計 : Bq/kg)

一般食品 : 100
乳児用食品 : 50



飲用水<井戸水等>放射性物質検査結果について

非破壊式放射能検査所で飲用水の受付を行っています（※ただし、測定は放射性物質検査センターに運搬して行います）のでご利用ください。

これまでの依頼品において放射性セシウム134及び137は検出されておりません。

●基準値：飲用水 10Bq/kg ●測定下限値：セシウム134・137各1Bq/kg以下

意外と
しらない

放射性物質

放射能

放射線

の意味

放射性物質

放射線を出す（放射能）物質をいいます。

放射能

放射線を出す能力を指します。

放射線

放射性物質から出る粒子線・電磁波です。

蛍に例えると、蛍自身が放射性物質にあたり、蛍の光を出す能力が放射能、蛍の出す光が放射線にあたります。

光を出す能力
放射能



蛍が出す光
放射線

蛍 放射性物質



※上記は比喩であり、実際の蛍は放射性物質ではありません。

モニタリングポスト放射線量測定結果表

値:マイクロシーベルト/時

No.	地区	測定地点 高さ 1m	測定月日
			1. 1
1	川俣	川俣幼稚園 (50cm)	0.086
2		川俣 すみよし保育園 (50cm)	0.072
3		川俣小学校 (50cm)	0.086
4		川俣南小学校 (50cm)	0.090
5		川俣南幼稚園 (50cm)	0.090
6		川俣中学校	0.089
7		川俣町中央公民館	0.095
8		川俣町役場	0.040
9		川俣 わいわいクラブ (50cm)	0.078
10		川俣大作児童遊園 (50cm)	0.161
11		川俣町中央公園	0.132
12		川俣壁沢団地(50cm)	0.073
13		川俣七窓団地(50cm)	0.071
14		川俣賤ノ田団地(50cm)	0.092
15		川俣鉄炮町	0.063
16	富田	鶴沢 富田小学校 (50cm)	0.080
17		鶴沢 富田幼稚園 (50cm)	0.072
18		鶴沢公民館	0.104
19		鶴沢 道の駅川俣	0.101
20		遠西集会所	0.102
21		川俣ふもとがわ団地(50cm)	0.137
22		小神公民館	0.078
23		川俣町体育館	0.102
24		東福沢 農村広場	0.113
25		西福沢 福沢公民館	0.169
26		西福沢 川俣町美術館	0.087
27		福沢栗和田コミュニティーセンター	0.107
28		福沢西方コミュニティーセンター	0.189
29		東福沢才ノ神県道二本松川俣線	0.159
30		東福沢上中コミュニティー消防センター	0.146
31	福田	羽田 福田小学校(50cm)	0.090
32		羽田 福田幼稚園(50cm)	0.117
33		羽田 福田公民館	0.071
34		羽田柿ノ久保	0.136
35		秋山集会所	0.090
36		秋山駒ザクラ休憩所	0.141
37		秋山板橋(靈山町境界)	0.128
38		芦沼田コミュニティー消防センター	0.156
39	小島	小島公民館	0.070
40		小島下ノ町集会所	0.154
41		小島水境山(月館町境界)	0.333
42		小島田代コミュニティーセンター	0.129
43		小島小ヶ坂集会所	0.136
44	小島	小島新閑前	0.115
45	飯坂	飯坂小学校 (50cm)	0.097
46		飯坂 川俣高校	0.076
47		飯坂 峠の森自然公園	0.088
48		飯坂水境(飯館村境界)	0.234
49		飯坂入組集会所	0.161
50		飯坂小柞ヶ作	0.115
51		飯坂中道団地(50cm)	0.092
52	大綱木	大綱木公民館	0.083
53		大綱木境木トンネル前	0.136
54		大綱木下組集会所	0.155
55		小綱木公民館	0.078
56	小綱木	小綱木仲田多目的集会所	0.100
57		小綱木消防コミュニティーセンター	0.125
58		小綱木東大柴	0.299
59		小綱木上菅立目	0.285
60		小綱木若松	0.208
61		小綱木後沢	0.163
62		小綱木長滝	0.250
63	山木屋	山木屋3区 戸草集会所	0.075
64		山木屋乙8区コミュニティーセンター	0.313
65		山木屋9区 田代集会所	0.098
66		山木屋駐在所	0.099
67		山木屋4区コミュニティーセンター	0.133
68		山木屋小学校・中学校	0.120
69		山木屋中学校跡地	0.123
70		山木屋篭世戸山(国道114号沿)	0.205
71		山木屋行合道交差点(国道114号沿)	0.298
72		山木屋水境(浪江町境界)	0.606
73		山木屋田代・羽附境(浪江町境界)	0.148
74		山木屋下田代(二本松市境界)	0.128
75		山木屋大沢山(国道114号沿)	0.204
76		山木屋長橋	0.144
77	山木屋	山木屋比曾境(飯館村境界)	0.472
78		山木屋木ノ間山	0.657
79		山木屋1区集会所	0.195
80		山木屋甲2区集会所	0.148
81		山木屋乙2区集会所	0.225
82		山木屋5区集会所	0.201
83		山木屋7区集会所	0.128
84	JAふくしま未来山木屋支店	山木屋甲8区集会所	0.149
85		JAふくしま未来山木屋支店	0.111

◆ 他市町村の線量については「新聞報道等」又は原子力規制委員会や福島県ホームページでご覧いただけます。

※ 右記の5台は台風被害や国道拡張工事により一時休止中(日付は測定日)。 No.44(R元.10.12) No.53・71・72(全てR元.9.27) No.75(R元.12.12)

※ No.33・67は機器調整中につき、測定値は定刻(1日の9:00)に直近のものを記載。 No.33(R元.12.31 16:00) No.67(R2.1.1 7:00)

【問い合わせ】原子力災害対策課 住民支援係 電話566-2111 内線1702・1703・1704